

平成28年度 沖縄海区漁業調整委員会開催状況

開催日時・場所	議 題	内 容
第 1 回	平成28年4月22日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 平成28年度浮魚礁の承認予定数について 浮魚礁の敷設承認基数に関する方針及び今年度の承認予定数の配分について審議し、原案のとおり決定した。
	(議案2) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が5基(2漁協)、事後承認申請が1基(漁協)、再承認申請が14基(3漁協、2市町村)あり。全て承認。
	(議案3) ウミガメの採捕承認申請について	東京海洋大学から試験研究1件、宮古島漁協所属の漁業者から漁業採捕承認申請が1件あり。全て承認。
	(議案4) 沖縄県資源管理指針(改正案)についての意見聴取	水産庁からの指摘を受けて再修正した指針(改正案)について事務局から説明。委員からは、沖縄県では本土と異なる魚種が漁獲・利用の中心となっている点、外国との漁業調整問題を抱えている点で他都道府県とは事情が異なっていることから、その独自性を考慮した指針の作成が可能になるよう水産庁に要求していくべきとの意見が挙げられた。
第 2 回	平成28年6月10日 14時～16時 沖縄県庁5階 子ども生活福祉部 会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について 新規承認申請が6基(沖縄県、耐用年数経過に伴う更新)、事後承認申請1基(漁協)、再承認申請が41基(9漁協、4市町村)あり。全て承認。
	(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	西海区水産研究所より試験研究の申請。原案のとおり承認。
	(議案3) イセエビ類等の採捕制限に係る委員会指示の発動について	現行の漁業調整規則で漁期と体長の採捕制限があるイセエビ類等について、科学的根拠に基づく資源管理を行うため、委員会指示の発動についての検討を行った。県水産海洋技術センターからイセエビ類の資源状況と管理について説明があり、事務局からは委員会指示の発動に関するアンケート調査の実施と、今後の指示発動までのスケジュール案について説明を行った。今後は内容、質問事項を調整してアンケートを実施するほか、現場への説明について具体的な検討を行うこととなった。
第 3 回	平成28年7月8日 14時～15時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について 浮魚礁の事後承認申請が2基(漁協2基)、再承認申請が115基(県、8漁協、7市町村)あり。承認要件を満たすものは原案のとおり承認。再承認要件を満たしていないもののうち、協議位置から2分以上移動していたものは、再協議を行って再度申請を行うこととした。申請書の添付写真について不備があったもの、浮魚礁の維持管理が十分でないものについては、条件付き承認として、写真の再提出、修繕後の写真提出が確認でき次第承認証を交付することとなった。申請書類自体の提出がなかったものについては、承認が切れた状態となるため、協議を調べて申請することとなった。
	(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	漁業目的での承認について、平成27年漁期の実績報告を行い、平成28年度漁期の申請24件の審議を行った。承認頭数の判断基準については、原案のとおり承認され、承認頭数は判断基準に従って承認された。研究目的での申請は、近畿大学大学院と日本ウミガメ協議会附属黒島研究所から2件あり、原案のとおり承認された。

第4回	平成28年8月12日 16時～17時20分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規2基(1市町村)あり。原案のとおり承認。
		(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	漁業目的での申請が2件、承認内容の変更申請が1件あり。原案のとおり承認。
		(議案3) 平成28年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議の要望提案等について	11月に開催される全漁調連九州ブロック会議の要望提案について、昨年度から引き続き、①日中漁業協定の見直しについて、②日台漁業協定の見直しについて、③排他的経済水域における実効支配の確立と漁業権益の充実強化についての3項目を事務局案として提案した。③の一部は、昨年度全漁調連会長副会長会議において、中央省庁要望には取り入れないとされたが、委員から継続して要望すべきとの意見があり、再度構成を整理した上で、九州ブロック会議に要望提出を行うこととなった。
第5回	平成28年9月23日 15時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規申請が1基(漁協)、再承認申請6基(新規扱い、県)あり、異議なく原案のとおり承認された。
第6回	平成28年10月14日 14時～16時 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) ソデイカはえ縄漁業の承認申請について	糸満漁協所属の漁業者からソデイカはえ縄漁業の申請があり、原案のとおり承認
		(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	日本べつ甲協会から試験研究目的での採捕承認申請があり、原案のとおり承認。申請者からは、今回の申請を含めて試験研究目的で採捕・飼育しているタイマイを、養殖目的へ用途変更するための手続きを進める予定である旨の説明を受けていることを、事務局から報告した。今後用途変更の申請がなされれば委員会で審議を行う予定。
第7回	平成28年11月15日 13時30分～ 14時20分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	沖縄県から再承認申請が12基あり。原案のとおり承認
		(報告事項1) イセエビ・セミエビ類に係る海区委員会指示検討に関するアンケート調査(途中経過)	本年度第2回委員会において審議を行ったアンケートを、6月末から4ヶ月実施した時点での途中経過を事務局から報告した。
第8回	平成29年1月13日 15時30分～ 17時50分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規2基(2漁協)、事後承認1基(漁協)の申請あり。異議なく原案のとおり承認。
		(議案2) 沖縄海区漁業調整委員会指示28第2号(沖縄島北部水域におけるスジアラ及びシロクラベラ資源の保護培養に関する委員会指示)に係る取り組みの拡大について	恩納村漁協、伊平屋村漁協、伊是名漁協の3漁協が、当該指示の対象区域への追加に前向きであることから、3漁協に対して文書による確認を行うことを事務局から提案し、原案のとおり意向確認を行うこととなった。
		(協議1) イセエビ類及びセミエビ類に係る海区委員会指示の発動について	委員会指示の骨子作成のため、指示の内容と考え方、検討要領及び今後のスケジュールについて事務局から説明。基本方針のうち、イセエビ類、セミエビ類とも体長制限は20cm、禁止期間は4月から7月、抱卵個体の採捕禁止はセミエビ類のみ、鉸突きの禁止は行わない、その他は当初の案のとおり骨子として形にして、各漁協あて文書を送付し意向確認を行うこととなった。

第9回	平成29年2月10日 13時30分～ 15時10分 ネストホテル那覇 3階会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認8基(沖縄県、漁協)あり。八重山漁協の申請については、一部設計の確認を行うことを条件で承認。沖縄県の申請については原案のとおり承認。
	(議案2) 浮魚礁承認予定数に関する方針(案)について	次年度の浮魚礁敷設承認予定数を決定するにあたり、事前に各敷設団体から聞き取りを行い、その結果及びスケジュール案を報告し、審議を行った。承認予定数、スケジュールの両方について原案のとおり承認された。	
	(協議1) 浮魚礁の敷設に係る委員会指示の発動について	当該委員会指示は、平成29年3月31日に期間が終了するため、新たな委員会指示の発動にあたり内容の検討を行った。検討の結果、日付等の修正を行い、内容については現行から変更せずに、次回の委員会において議案として指示の発動について審議することとなった。	
	(報告1) 平成30年度漁業権切替(特区・定置)に関する基本方針(案)について	事務局から基本方針(案)について説明。今後はスケジュール案のとおり、説明会を開催し、実績報告徴収、実地にアリング等を行い、手続きを進める予定である。	
第10回	平成29年3月10日 15時～16時15分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 飼育ウミガメの用途変更について	一般社団法人日本べつ甲協会から、試験研究の用に供するために飼育しているタイマイを養殖の用に供するため、用途の変更を希望する旨の文書が提出され、対応について審議を行った。現行の委員会指示には、用途変更に関する手続きが明記されていないため、委員会で個別に審議を行うこととし、承認する場合には、文書により通知を行うことを事務局から提案した。審議に際し、日本べつ甲協会のこれまでの取組内容、今後の事業計画等について事務局から説明。用途変更は異議無く承認され、原案のとおり文書で通知を行うこととなった。
	(議案2) 北部地区における魚類資源管理に係る委員会指示の発動について	当該指示について、次年度4月以降の指示の継続及びその内容について審議を行った。第8回委員会で議決したとおり、北部地区の3漁協(伊平屋村漁協、伊是名漁協、恩納村漁協)に対し次年度から新たな指示の適用範囲に追加することについて照会を行い、同意が得られたことから、現行から範囲を拡大し、文言を一部修正した指示を事務局から提案した。原案のとおり承認。	
	(議案3) 浮魚礁に係る委員会指示の発動について	新たな委員会指示の発動について第9回委員会で内容の協議を行ったところ、内容の変更を行わずに指示を発動する方針が定まったことから、事務局から年月日、会長名のみを更新した指示を提案し、異議無く原案のとおり承認された。	
	(議案4) 浮魚礁自主調整協議会への加入について	那覇市から委員会指示に基づく浮魚礁自主調整協議会への加入資格確認申請書が提出され、当該協議会への加入について審議を行った。異議無く原案のとおり承認。	
	(報告1) 漁場整備に係る事前調整について	漁港漁場課計画調整班長から、水産基盤整備事業を実施する際、関係漁業団体との調整が必要になったこと及び、その調整状況について説明があった。事前調整は今年度4月1日から開始され、県内においては平成28、29年度実施の事業(浮魚礁の敷設)が該当し、県外19の漁業者団体に対して照会を行った。	